

慶

第5・5号 (新入生歓迎号)



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。初めまして。文芸誌「慶」編集長の小山杏樹です。

突然ですが皆さんは、文芸誌って何だか分かりますか？ 「文芸誌（文芸雑誌）」とは、雑誌の一種で、書評や評論、小説、詩歌、随筆などの短い作品を中心に掲載するもの（Wikipediaより）です。簡単に言うと、短い小説や詩などの作品がたくさん載った雑誌ということです。私たちは、その文芸誌を作っています。

今号は、春らしく、短い話をたくさん載せています。あんまり本を読むのが好きじゃない人も楽しめるようにしたつもりです。この号を手に取り、このページを開き、ここまで読んでくださったのも何かの縁。このまま、最後まで全部読んでください。そして、この号以降も2〜3ヶ月の頻度で出していきたいと思っております。定期購読お願いします。自分が好きな執筆者を作り、毎号読んでくれるのも楽しそうな気がします。ぜひやってみてください。この先だけでなく、今までの分も（号によつてはもう無いものもありますが…）読んでみてもらえるととても嬉しいです。

そして、読んだ感想をアンケートに書いてメディアセンターのアンケートボックスに入れてください。アンケートを出してもらえると、執筆者のモチベーションに繋がりますので、よろしくお願いします。アンケートは紙だけでなく、メールでも送れます。ぜひぜひ、お送りください。メールアドレス→bungeishi@gmail.com

ただいま（今だけでなく今までも、そしてこれからですが…）編集部員、執筆者、表紙・裏表紙をいつもいつも募集しております。小説、詩、短歌などの作品を作るのが好きな人、作品は難しいけど、雑誌とか作ってみたいって人、絵をかくの好きな人、大募集です！ 少しでも興味を持ってくださったのなら、私、小山杏樹（3年6組）、里見先生（3年5組担任）までおいでください。どんな小さなことでも構いません。何か言いたいこと、言ってやりたいこと、聞きたいことがあれば私か里見先生のところまで！ あ、当然ながら新入生ではなくても全く問題ありません。皆さんが来てくれるのを待っています！

立命館慶祥中学校文芸誌「慶」編集長 小山杏樹

◆小説

Butterfly effect 1

◆個人企画「あるある」

中学一年生あるある 4

◆詩

“今日”からはじめる 6

窓枠の少女 7

◆書評

青春を山に賭けて 10

◆短歌

四月 13

「一言メモ」

書評とは、本を読み、その内容を紹介、
批評している文章のことです。

海部 歌子

(* > < *)

ブラックノイズ

北条 夏

染井 吉野

霄 奏(おおぞら かなで)

April

祝！入学お進級

